

16期2号 医療安全ニュース

今回のテーマ:患者の安全を守るために
～無断離院防止への新たな取り組み～

新たな取り組みによる安全強化

当院では、患者さんが安全に入院生活を送れるよう「離院防止」に取り組んでいます。これまで、離院の恐れがある場合、職員間で口頭による情報共有を行ってきましたが、情報伝達の確実性と迅速性をさらに高めるため、2025年8月18日より、患者さんやご家族の同意のもと、顔写真を院内で共有する新しい仕組みを導入しました。この方法により関連部署の職員が対象患者さんを認識しやすくなり、離院防止や万が一の際の早期発見につながります。プライバシーは厳格に守り、写真は院内限定で使用し、退院後は速やかに廃棄します。

新たな取り組みのポイント

1.同意を得たうえで写真撮影

- ・患者さんまたはご家族に離院リスクを説明し、書面で同意を取得
- ・顔がはっきりわかる写真を正面から撮影
- ・不要な背景や個人情報が映らないよう配慮



2.写真と情報の院内共有

- ・撮影した写真は「離院防止のための情報共有用紙」に貼付
- ・関連部署の職員が確認できるよう共有し、迅速な対応が可能
- ・院外持ち出しは禁止、退院時に速やかに廃棄



3.プライバシー保護の徹底

- ・同意がない場合の撮影や共有は禁止
- ・患者さんの尊厳を損なわない撮影方法の遵守



職員の皆さんへ

- ・新たに導入した写真共有の手順を必ず確認してください。
- ・巡回や会話で、患者の変化を早期に察知しましょう。
- ・写真共有の運用ルールを必ず理解し、適切に活用しましょう。

今月の一言

危ないよ 自信がついた その頃が

引用:病院安全教育 医療安全伝川柳

2025年8月22日 医療安全管理室
医療安全管理部門